

### 夢大使紹介③



小野寺 仁 氏

株式会社ベガルタ仙台  
SDGs推進室長  
兼地域連携部 部長代理

#### 南三陸町との関わり

私の前職は楽天野球団で、楽天イーグルスの地域密着部門を担当していました。

2005年、当時イースタンリーグの公式戦を南三陸で開催したいと考えていた私は、南三陸町を訪れ、佐藤町長に開催の打診をしました。

試合の開催には、行政を含め、地域の方々の協力が必要でしたが、町の皆様の協力により、2006年6月18日に行われた試合には2,300名を超えるお客様に会場いただきました。

そのご縁をきっかけに、小学校訪問などで、定期的に南三陸を訪れるようになりました。

#### 大使としての活動内容

現在はサッカーJリーグ、ベガルタ仙台のスタッフとして活動しています。美しく豊かな森と海を持つ町、そこに集う活気あふれる人々の様子など、ベガルタの持つコンテンツを活用して多くの人に南三陸町の魅力を発信したいと考えています。

ベガルタのホームスタジアム「ユアテックスタジアム」を活用してのPR、ベガルタ仙台とコラボしての話題作りなど、出来る事は沢山あります。

また、町の宝である子どもたちには、試合への招待や、選手との交流を通じて夢や目標を持ってもらえるような活動を展開したいと考えています。

#### 南三陸町への想い

これまでお世話になった南三陸町に少しでも恩返しができるよう、取り組んで参ります。

ぜひ、ベガルタ仙台をご活用ください！

### 夢大使紹介④



内 田 京 子 氏

トヨタ自動車株式会社  
社会貢献推進部  
文化貢献グループ 主任

#### 南三陸町との関わり

2011～2015年にトヨタの人材育成プログラム「トヨタ・子どもとアーティストの出会い」を通じて、吉川由美さん（仙台在住のプロデューサー、コーディネーター、夢大使）と出会う。

吉川さんと共に、南三陸町の子どもたちの心のケアをお手伝いする活動として、当時の小学生に、震災直後の気持ちをヒアリングし、仙台在住の音楽家たちと共にその気持ちを歌に表現すべく、作詞作曲をし、3月11日の追悼式典で子どもたちの合唱により「未来を歌に」を披露した。

#### 大使としての活動内容

- ・みなぜミ塾講師
- ・南三陸町の良いところをPRし、ひとりでも多くの観光客を町へご案内！

#### 南三陸町への想い

私は震災後に「トヨタ・子どもとアーティストの出会い」プログラムのご縁から南三陸町に関わらせていただいています。

よそ者の私を町長室に通していただき、辛労が続く中、温かく迎えていただいたことは今でもはっきり覚えており、たいへん感謝しています。

特に、震災直後に、心のケアのためとはいえ、子どもたちに話を聞いて良いものだろうか、たいへん悩みました。

そのような中、コーディネーターの吉川由美さんの後押しもあり、また、ふたりの大きな協力者、榊原光裕さん（仙台駅の新幹線ホームで発車時に流れるメロディーをつくられた作曲家）と、いがり大志さん（仙台在住の音楽家）の存在もあり、子どもたちとふれあいながら、曲をつくることができました。今でも「未来に歌を」の前奏が聴こえただけで、反射的に涙が出てしまうほど、私の人生において、深い経験となっております。

「一期一会」を大切にしている私ですが、尊敬する方々に出会えたこの町に感謝をしています。これからもこのご縁を大切にしていきたいと思っています。

8月号から、町の魅力や特産物などの情報を発信・宣伝していただくため新たに任命した「南三陸さんさん夢大使」の皆さまをご紹介します。



### 夢大使紹介①



及 川 芳 彦 氏

富谷市教育委員会教育長

#### 南三陸町との関わり

南三陸町志津川生まれ、旧汐見町の公民館前に住んでいた。志津川小学校、志津川中学校、志津川高校で学び、社会人になってからは、教員として旧志津川町内の小学校4校で勤務。

富谷市内の小学校で教員生活を終え、現在は富谷市教育委員会教育長に就任。

#### 大使としての活動内容

- ・南三陸の食、自然環境のすばらしさの積極的な発信
- ・防災教育での南三陸311メモリアルの活用や教育面での交流の推進

#### 南三陸町への想い

「お祭りで行政区の皆さんと神輿を担いだこと」「子どもたち、保護者の皆さんと地引網をしたこと」など、南三陸町の思い出の場所や情景、そしてお世話になった方々の事を思い出し、ふと当時に帰りたいことがあります。それは決まって、課題に直面した時や決断を迫られたときのような気がします。

ふるさとでの思い出、ふるさとの皆様への感謝の思い、復興に向けて力強く歩む故郷の皆さんの姿が、間違いなく、今、私が前に進む力になっております。

この度、南三陸さんさん夢大使を委嘱いただいたこと、大変光栄に思っております。

### 夢大使紹介②



石 道 真 奈 美 氏

ANAあきんど株式会社  
静岡支店 支店長

#### 南三陸町との関わり

ANAグループでは復興支援と環境保全を目的とした「ANAこころの森プロジェクト」を南三陸町で実施しています。全国のANAグループ社員が「ANAこころの森」で間伐作業や林道整備などのボランティア活動を行っており、豊かな森からの豊かな海作りにつなげています。私は2016年から4年間の仙台支店勤務時代に地元窓口として、ボランティア活動を中心に南三陸町を訪問していました。

#### 大使としての活動内容

今回夢大使という役割をいただきましたが、むしろ私のほうが南三陸町のおかげで前に進む元気をもらっています。

私は4月から静岡支店での勤務が始まり、今は静岡県内でのネットワーク作りの真っ最中です。静岡県内で南三陸町のファンを作り南三陸町に訪問する流れを作りたいですし、「こころの森」のボランティア活動を継続しつつ、ANAグループの多様な人材を活かして南三陸町の町づくりに役立つ取組をしたいと考えています。

#### 南三陸町への想い

ひころの里や神割崎などの歴史文化や自然、美味しい海の幸に接して南三陸町のファンになりましたが、何よりも、町の方々のホスピタリティ・心の温かさに感動しました。豊かな自然は心の豊かさも育むのだと思います。